

自己評価					学校関係者評価		
学校運営計画(4月)				評価(総合)			
学校運営方針		校訓「質実剛健」「自主創造」に掲げる精神に基づき、心身ともに逞しく文武両道を身につけ、氣高さを追求する豊かな人間性と創造性を備えた生徒を育成する。			評価(総合)	自己評価は A 適切である B 概ね適切である C やや不適切である D 不適切である	
昨年度の成果と課題		年度重点目標		具体的目標			
<p>コロナ禍の中、環境に順応しながら、校訓に掲げる精神を踏まえた嘉穂高生としての自覚と「氣高さ」を身につけた生徒の育成を実現できた。</p> <p>ICTを積極的に活用し、深い学びに繋がる授業改善を促進し、学力向上と生徒主体の希望進路の実現を図る。</p> <p>歴史と伝統を踏まえ、中高一貫教育校としての新たな文化を創造し、地域の期待に応える人材育成を実践する。</p>		全ての教育活動において、礼節と主体性を兼ね備えた生徒の育成を図る。		授業、学校行事、部活動等、全ての教育活動を通じて、生徒の礼節と主体性の育成を図る。			
		全ての教育活動において、言語環境を適切に整備し、人権教育を推進・充実させる。		教師自らが望ましい言語活動を心がけ、学級及び授業の言語環境を整える。			
		全ての教育活動において、基礎的・基本的な知識・技能を確実に習得させるとともに、深い学びにつながる授業を実践する。		「深い学びにつながる問い」を全教員のテーマとして授業及び研究授業を実施する。			
		授業と評価方法の改善により、指導と評価の一体化を図り、新たな時代が求める学力を向上させる。		<p>① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p> <p>① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬ ⑭ ⑮ ⑯ ⑰ ⑱ ⑲ ⑳ ㉑ ㉒ ㉓ ㉔ ㉕ ㉖ ㉗ ㉘ ㉙ ㉚ ㉛ ㉜ ㉝ ㉞ ㉟ ㊱ ㊲ ㊳ ㊴ ㊵ ㊶ ㊷ ㊸ ㊹ ㊺ ㊻ ㊼ ㊽ ㊾ ㊿</p>			
		地域に根ざした中高一貫キャリアプログラム「嘉穂Dream Compass」を軸として、生徒の個性や能力を引き出し、生徒の第一希望進路の実現を図る。		「嘉穂Dream Compass」を系統的・計画的に実施することにより、自己実現を図ろうとする能力及び態度を育成する。			
評価項目	具体的目標	具体的方策	評価(3月)	次年度の主な課題	項目ごとの評価	学校関係者評価委員会からの意見	
教務部	「深い学びにつながる問い」を軸とした評価と指導の一体化	<p>発問を工夫することにより、「深い学び」につながる授業を実現する。</p> <p>「深い学び」につながる授業を適切に評価する調査問題の作成。</p> <p>観点別評価を充実させることで、短期・中期的なサイクルでの授業改善を促進する。</p> <p>一人一台端末を全教師が積極的に活用できる環境を整え、全教師が「わかる授業」を研究する。</p> <p>学校独自のシステムと統合型支援システムの本体化を図り、効率的で正確な成績処理や出席管理を実現する。</p>					
	生徒を主体とする広報活動の充実	<p>新型コロナウイルス感染対策を講じた上で、生徒主体の体験入学・進路相談事業を企画・実施する。</p> <p>「誰に見てもらおうのか」を意識し、見る側のニーズに応じた広報活動を展開する。</p>					
生徒指導部	規範意識の高揚と生徒の主体性の育成	<p>全ての教育活動において教員及び生徒の言語環境を整え、生徒と教員の堅実な信頼関係を築く。</p> <p>挨拶や5分前行動等けじめのある態度を奨励し、礼節を備えた生徒を育成する。</p> <p>学校行事の企画・運営は生徒主体で行わせることにより、創造力・実行力および協調性の育成を図る。</p>					
	心身の健康づくりと安全な教育環境の整備	<p>温かく丁寧な教育活動の展開により、生徒の安定した情緒と自他ともに大切にできる思いやりの心を育む。</p> <p>面談やスクールカウンセリング等の教育相談では保護者等との連携を強化し、その充実を図る。</p> <p>美化活動の意義を理解させ、清掃活動など自ら環境整備に努めることができる生徒を育成する。</p>					
進路指導部	確かな学力と知識を身につけ、高い志を持って自己実現を目指す生徒の育成	<p>効果的な課外授業や進路別講座を実施し、一人ひとりの第一希望進路実現への学力向上を図る。</p> <p>進路講演会やガイダンス、進路ホームルームを通して、高い志や目標を持つ生徒の育成を目指す。</p> <p>全職員が人権意識を持って進路指導を心掛け、就学支援・就職支援を適切に行う。</p>					
	「嘉穂Dream Compass」を軸とした探究活動の充実	<p>3年間の系統的な「嘉穂Dream Compass」事業の実施により、進路に関する広い視野と知識を養う。</p> <p>「総合的な探究の時間」での探究活動を効果的に行い、探究心や思考力を備えた生徒の育成に努める。</p> <p>国内研修・オンライン海外研修での「本物に触れる」体験を通して、生徒の「深い学び」を促進する。</p>					
研修部	「主体的・対話的で深い学び」の実践と授業力向上	<p>各教員が「深い学びにつながる問い」を実践できるように、計画的な授業研修を行う。</p> <p>授業における「深い学びにつながる問い」の検証と授業改善のために、授業評価アンケートを実施する。</p> <p>ICTの効果的な活用についての研修会を行い、ICT活用をした分かりやすい授業を追求する。</p> <p>生徒の好ましい鑑賞態度の育成と、豊かな情操の涵養のため、芸術鑑賞を実施する。</p>					
	PTAとの連携・協力	<p>授業改善及び広報活動を目的として、教務部と連携し保護者・中学校に向けて公開授業を実施する。</p> <p>PTAと連携して行事のあり方を検討し、可能なPTA行事を実施していく。</p>					
第1学年	授業や日常生活での規律を重んじ、他者への思いやりと集団に寄与する姿勢を持った生徒の育成	<p>規則正しい生活習慣と効果的な学習習慣を確立させる。</p> <p>深い学びにつながる授業展開と評価方法を教員間で共有し、実践する。</p> <p>行事や探究活動を通じて、クラスを越えた生徒間の交流を促し、多様性を認める態度を育てる。</p>					
第2学年	自己の成長のために高い目標を定め、何事にも主体的に取り組む生徒の育成	<p>各教科で生徒が討議・発言する機会を設定し、プラスの評価を積極的に行うことによって、学ぶ意欲を刺激する。</p> <p>KDCへの積極的参加を促し、自己実現に必要な主体性、協働性、社会性を高める。</p> <p>挨拶の励行と時間遵守の徹底により、他者への思いやりと集団に寄与する姿勢を持った生徒を育成する。</p>					
第3学年	「進取の精神」を備えた生徒、高い志をもち、進路実現に向け、最後まで粘り強く取り組む生徒を育成する。	<p>入試問題研究を徹底するとともに、「深い学び」につながる授業を目指し授業改善を行う。</p> <p>学校中心の学習スタイルを確立させ、自学自習を実践できる生徒を育成する。</p> <p>学校行事等は、周到に準備して自信を持って前に立たせる。下級生の模範となり、集団に寄与しようとする生徒を育成する。</p>					
理数科	「深い学びにつながる問い」を意識した授業の実践と理数科独自の行事の精選	<p>ハイレベル模試や検定試験等を活用し、生徒の知的好奇心を高めるとともに、結果分析を通して授業の質の向上を図る。</p> <p>深い学びにつなげていくための課題研究の評価方法の研究ならびに支援体制の構築。</p> <p>大学訪問を計画的に実施し、訪問先や関係職員と連携し、研修内容及び事前・事後指導の充実を図る。</p>					
武道・日本文化コース	コース活性化の促進を図る	<p>活性化させるための課題を明確にし、全職員共通理解のもと取り組む。</p> <p>学習成果の発表の場を設定し、コースの特徴、良さをアピールする。</p> <p>対外的な活動を視野に入れ、生徒の可能性を最大限に引き出す。</p>					

自己評価及び学校関係者評価を踏まえた今後の改善策	評価項目以外のものに関する意見
<ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ ・ 	